

神奈川県立希望ヶ丘高等学校
 新たな価値を創造できる人材を育成する
 課題研究を中心とした体系的な学びの研究開発

目指す
生徒像

新たな価値の創造と科学技術及び社会の発展に貢献
できる人材
 情報の科学的な整理・分析方法を身に付け、課題を
見出し設定して解決することができる人材

「SS希望」

- 全生徒によるグループ研究を中心とした課題研究の取組
- 課題設定・情報の整理・分析、まとめのしかたなど教科融合型の体系的な学び
- 幅広い視点に立った課題設定
- 社会に役立つ研究

理科、情報等融合した学校設定教科、
課題研究を中心とした体系的な学びに
よる5つの能力の育成・向上

3年

SS希望Ⅱ①

発展的な課題研究(SS希望Ⅰの取組の深化)、科学に関する発展的な研究、論述を中心とした研究(データの分析、文献の読み解き)、論文(日本語又は英語)にまとめて発信

2年

SSBasicⅡ①

科学論文(日・英)の読み解き、まとめ、議論、先行研究の理解

SS希望Ⅰ②

課題研究(グループ研究中心)、クラウドを活用した情報共有、大学等の研究者と協働、他の生徒と協働、他者との議論

1年

SSBasicⅠ①

課題の設定方法、データの収集、科学的分析方法、まとめ方を学ぶ、グループで探究活動実施、情報技術の効果的活用

主体的・協働的
な学習活動

- すべての教科・科目において「主体的・対話的で深い学び」を実践
- ルーブリックを用い論理的思考力の育成状況を把握

すべての教科・科目を通して
論理的思考力を中心とした
5つの能力を育成

育成する5つの能力

- 課題設定力
- 情報活用能力
- 言語能力
- 論理的思考力
- 協働して課題解決する力

外部資源の活用

- 大学・企業・研究機関等連携
- フィールドワーク
- セミナー実施
- 国内外の学校との交流促進
- 理数教育推進校相互の取組
- SSH校のネットワーク
- 県立高校生学習活動コンソーシアムの活用

社会との連携・協働・協創に
よる研究を通じた能力育成

運営

校長 副校長 教頭

企画会議

各グループ

職員会議

全職員

- SSH推進グループ
- 総務グループ
- 教務グループ
- 学習支援グループ
- 生徒支援グループ
- キャリアグループ
- 広報グループ

計画
実施
評価
改善

評価

- ・生徒、保護者、大学や企業等の連携先、教職員等関係者対象アンケート
- ・選択教科・進路選択調査、卒業生追跡調査
- ・全教科・科目、SS希望のルーブリック評価
- ・科学に関する外部コンテスト、学会等への参加者数、受賞数
- ・運営指導委員による指導・助言